



これまでの歩み

「美しい色に喜びを感じるのは人類共通の感覚であり、自分の生活が好きな色彩によって包まれないと思うのは私たちの念願である」と創業者 高橋義博は考えました。お客様の「もっと自由に彩りたい」という願いに応え、企業活動を通じて社会に貢献したいとの想いから研究開発を進めてきました。当社の「色」が人々の生活に欠くことのできない要素となり、未来でも人々の生活をより豊かに彩っていてほしいと心より願い続けてきました。

顔料の国産化を目指し創業

創業者 高橋義博は戦前、顔料の多くを輸入に頼っていたことを憂い、1931年に顔料の国産化を目指し彩華顔料合資会社を創業しました。顔料はそのままでは使いにくく、顔料を普及させるためには使いやすい形にしなければならぬと考え、研究開発を始めました。

1944年に同業2社を吸収合併し大日精化工業株式会社に改称、現在のペースができました。



創業者 高橋義博



Dainichiseika

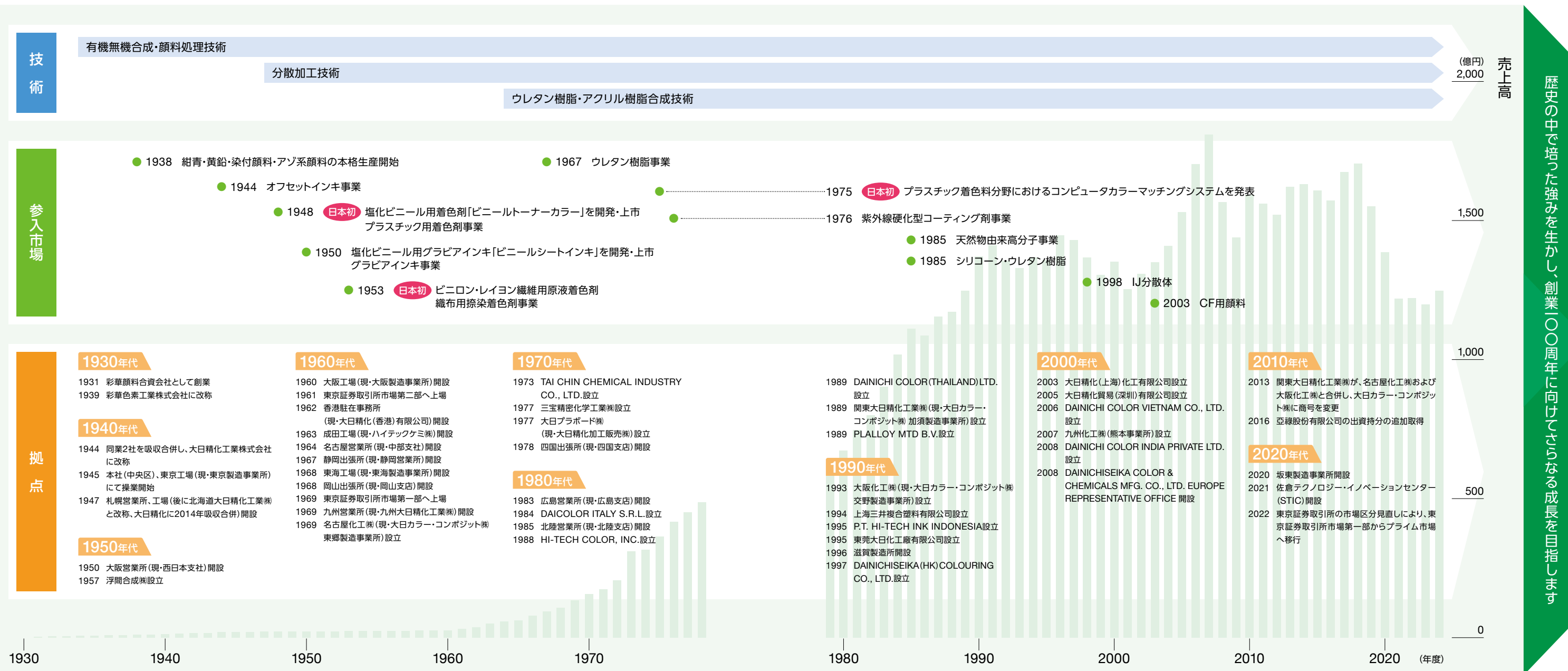
1950年に制定された当社のロゴマークは、水陸両棲の「ペリカン」と「地球」をモチーフとしています。美しい色彩を携え、日本中に歩を進め、世界へと羽ばたく水鳥の王者のようになりたくと願う、創業者と従業員の想いが込められています。

技術開発・生産体制が整備され、国内市場へ浸透

第二次世界大戦後、再スタートを切った当社は「合成樹脂用着色剤」「顔料捺染剤」「合成繊維用原液着色剤」の研究開発を戦後計画の3本柱としました。1953年までにこれら3本柱の技術開発が確立し、1968年に東海工場(現・東海製造事業所)が完成しました。ここから本格的に国内市場へ浸透していきま

「国産化」の技術を海外市場へ展開

1980年代から、日本企業の海外進出が積極化するなか、そのニーズに応えるため、展開エリアを拡大していきました。現在では海外10か国・地域に15営業・生産拠点を持ち、世界中のお客様の開発ニーズに応える体制を構築しています。



※2021年度以降は収益認識基準を適用し、売上高が約400億円減少しています。

価値創造プロセス

ブランドメッセージ

彩りの、その先へ。
今日の未知は、未来への道

INPUT

価値創造の源泉

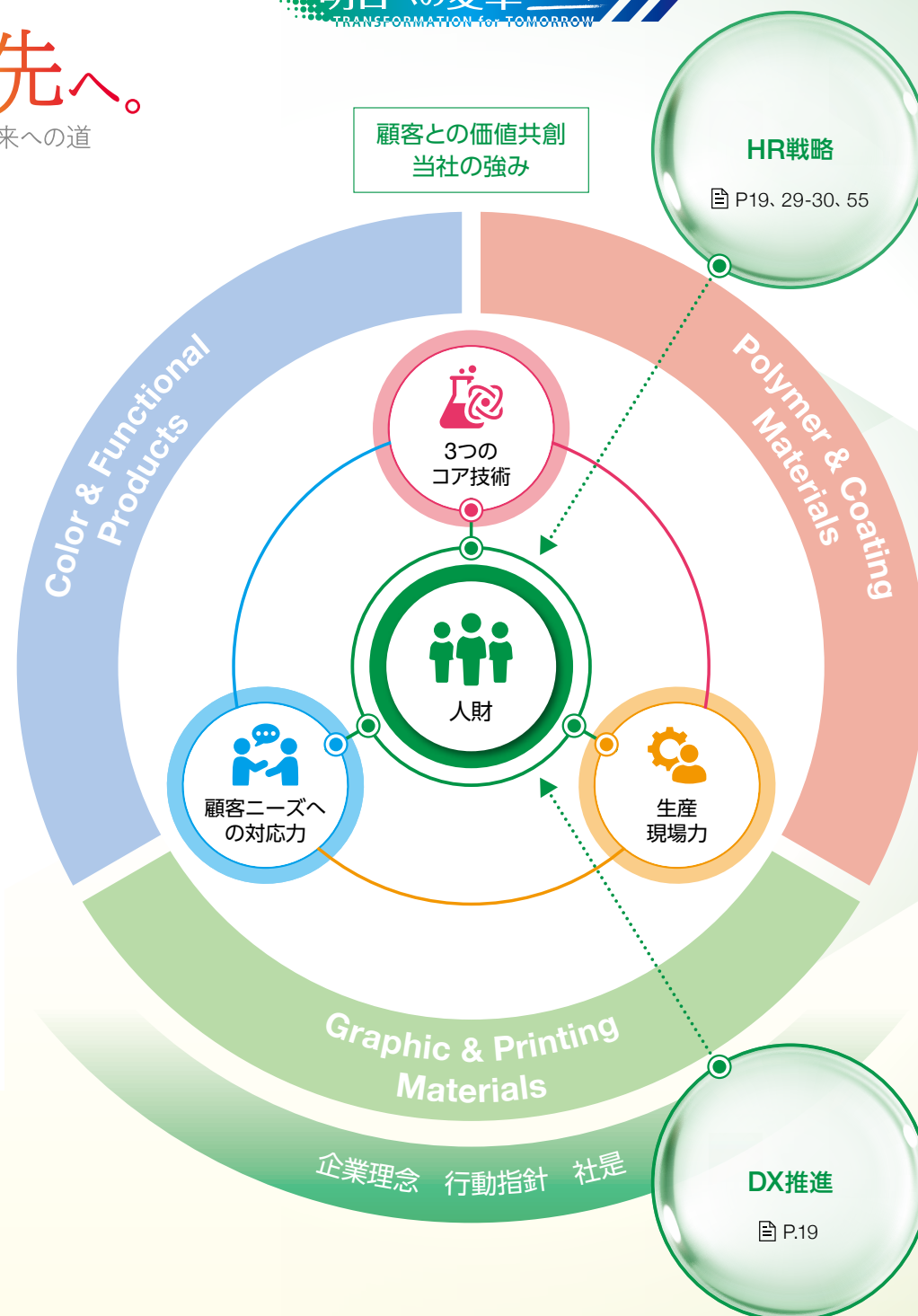
財務資本	
総資産	196,784 百万円
純資産	130,497 百万円
資本金	10,039 百万円
人的資本	
従業員数	3,594 人
知的資本	
研究拠点数	国内 6 拠点
製造資本	
拠点数	国内 13 拠点 海外 11 拠点
自然資本	
総エネルギー	32,135 KL (原油換算値)
純揚水量	2,725 千m ³
社会関係資本	
ステークホルダーとの共生	

※2025年3月末時点 連結ベース

価値創造基盤

明日への変革 2027

TRANSFORMATION FOR TOMORROW



社会課題(外部環境・事業環境)

- 気候変動 ● 資源循環 ● 国内人口減少 ● 人権尊重 ● 環境汚染
- 世界的食料危機 ● 地政学的調達問題 ● サプライヤーの事業継続問題

OUTPUT

重点事業とターゲット市場

新規発展市場 目 P.32

IT・エレクトロニクス
機能性材料ライフサイエンス
パーソナルケア

モビリティ

環境配慮型
パッケージング

継続発展市場 目 P.32

OUTCOME

機能性材料分野の
エクセレントカンパニーになる

- 革新的な独自技術
- サステナブルな成長に貢献
- ステークホルダーの期待に応える

目 P.17



社会と共に発展

- 次世代に豊かな未来を
- 機能性材料を核とした技術
- 社会に必要な価値を創出



環境との共生

- 脱炭素と資源循環に貢献
- 環境に配慮した製品開発
- 環境に配慮した資源利用



ステークホルダー・エンゲージメント向上

- ステークホルダーの信頼、期待、共感
- 働きがいと成長を支援
- ステークホルダーに成果を公平に還元

中期経営目標 目 P.17

- 売上金額：1,300億円
- 営業利益：78億円
- ROE：5.0%、ROA：4.3%
- エンゲージメント指数 56→59ポイント
- CO₂排出量 31%削減